

第30回右城暮石顕彰吉野川全国俳句大会一般の部

賞名	入選句	氏名・俳号	住所
右城暮石賞	暮石墓碑越えて水恋鳥飛べり	津田 吾燈人	高知県高知市
高知県知事賞	虫の糞めくも琥珀に神の旅	吉次 薫	山口県山口市
高知県文化財団理事長賞	初漁や妻の名前の漁舟	藤原 佳代子	高知県四万十町
特選	初雪の四万十鮎の群れを追ふ	伊与田 順一	高知県四万十市
特選	逆しまに吸うて羽音や梅の虻	湯澤 誠幸	神奈川県横浜市
特選	雪の尾根車を降りて押せと言ふ	松井 トシ	奈良県宇陀市
入選	野良猫と破れ障子のクリスマス	政岡 学徒	高知県中土佐町
入選	熊の皮敷きて選句をしてをられ	山内 節子	大阪府大阪市
入選	老二人蒟蒻茹でて冬籠	祖田 徹至	島根県安来市
入選	虫瘤も紅葉の色をしてみたり	山口 哲夫	大阪府高槻市
入選	コンビニや深夜一時の負真綿	海神 瑠珂	岐阜県郡上市
入選	冬の夜のスリッパの音ひとり歩く	高梨 裕	神奈川県伊勢原市
入選	小春日やおばあ三人犬走り	豊田 恵造	兵庫県南あわじ市
入選	なほ生きむ冬至のかぼちや抱きかかへ	田中 杏	高知県高知市
入選	座ってもひとり一月つめたくす	千葉 信子	千葉県千葉市
入選	測量の春の大地の一步かな	竹崎 いと	高知県佐川町
入選	亀鳴くやシャガールの鶏空を飛ぶ	石坂 陽太郎	高知県高知市
入選	飛梅や別居の妻の誕生日	末永 拓男	兵庫県神戸市
入選	あふぎみるからだのなかへ冬の月	片桐 洋	栃木県大田原市
入選	夜の秋そうねと妻は針を置く	嶋村 博吉	神奈川県鎌倉市
入選	野遊の母は迷子になり給ふ	川戸 右京	高知県高知市
入選	従兄逝く本と煙草とジャズと冬	坂本 美和子	高知県高知市
入選	予土線の切符一枚冬帽子	橋田 愛子	高知県須崎市
入選	制服の少女二月の墓参り	富田 美子	奈良県生駒市
入選	湯豆腐の肩を震はすガス火かな	朴然	京都府京都市
入選	寒卵土佐ジローとは有難し	中家 桂子	大阪府高槻市

※ 事前句一般の部には、213人736句の応募がありました。